

## 北朝鮮による拉致問題の早期解決を求める要望

北朝鮮は、平成 20 年 8 月に開催された日朝実務者協議において、拉致被害者に関する全面的な調査等を行うことで合意したところですが、同年 9 月、調査の先送りを一方的に通告し、現在に至るまで合意事項を実施するに至っていません。

加えて、北朝鮮は、本年 4 月 5 日に行なったミサイル発射行為への国連安全保障理事会議長声明や制裁措置実施などに対し、六カ国協議からの離脱を表明するとともに、5 月 25 日には、安保理決議に違反して地下核実験を行うなど、拉致問題の真相究明及び解決への見通しについては、大きな懸念を抱かざるを得ない状況となっています。

拉致問題は、人間の尊厳、自由及び基本的人権を侵害する未曾有の国家的犯罪であり、国民の生命と安全に関わる重大な問題です。

政府におかれては、拉致問題の一刻も早い全面解決に向けて、国際社会と連携し、毅然とした態度で交渉を続けられるよう、強く要望します。

- 1 平成 20 年 8 月の日朝実務者協議で合意した、生存者を発見し帰国させるための、拉致被害者に関する全面的な調査を、一刻も早く履行するよう、北朝鮮に強く求めること
- 2 生存者及びその家族の永住帰国の早期実現を図ること
- 3 被害者及び被害者の家族が受けた損害に対する賠償を、北朝鮮に強く求めること

#### 4 拉致実行犯の早期引き渡しを、北朝鮮に強く求めること

平成 21 年 6 月

#### 九州地方知事会

会 長 長崎県知事 金 子 原二郎

副会長 佐賀県知事 古 川 康

福岡県知事 麻 生 渡

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

大分県知事 広 瀬 勝 貞

宮崎県知事 東国原 英 夫

鹿児島県知事 伊 藤 祐 一郎

沖縄県知事 仲井眞 弘 多

山口県知事 二 井 関 成

# 北朝鮮による拉致問題の早期解決を求める要望

平成 21 年 6 月

九 州 地 方 知 事 会